

1人1台端末の活用による実践事例

(特別支援学校)

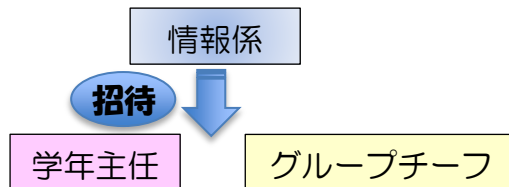
学校名	岡山県立岡山支援学校	実践者名	中谷 幸希
実践場面 (教科、領域、行事等)	オンライン授業、校務		
単元・題材名	Classroom の作成 (各学年、各グループ)		
学習目標・ねらい	学部閉鎖期間中のオンライン授業による学習保障 Forms を使用した健康観察、アンケート調査等の実施		
対象の児童 生徒の実態	生徒・教職員・保護者		

活用の概要 (使用アプリ名を含む)

※写真も掲載する

(1) 情報係が学年、グループの Classroom を作成。

(2) 情報係が学年主任、グループチーフを招待。

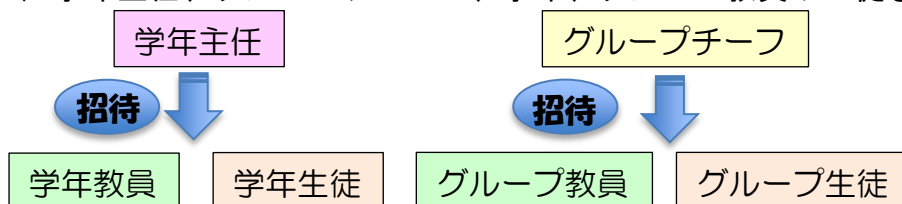


(3) 教員、生徒のアドレス一覧を見ながら、各学年、各グループの教員、生徒のアドレスを記入。

ID	担当バスタード	表示名
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	仁
o@se.okayama-c.ed.jp	通知済み	茂
h@se.okayama-c.ed.jp	通知済み	五
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	式
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	幸
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	川
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	清
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	廣
o@se.okayama-c.ed.jp	通知済み	田
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	崎
o.okayama-c.ed.jp	通知済み	山
se.okayama-c.ed.jp	通知済み	南



(4) 学年主任、グループチーフが、学年、グループ教員や生徒を招待。



(5) 学部閉鎖期間中のオンライン授業の実施。



活用のポイント・改善策等

- 今後 Forms を使用した健康観察、アンケート調査等の実施にも活用する。
- 本校は Classroom を年度ごとに作りかえている。昨年度は学年主任等が Classroom を作成していたが、転勤されるとその Classroom が削除できなくなる。情報係が作成まで行うことで、そのようなトラブルを減らすことができる。